

平成24年度 食育関連事業 予定

資料2

事業名	開催時期	会場	参加者数	事業内容
7ヵ月もぐもぐの日	全6回	子育て支援ルーム	生後7・8ヵ月の 赤ちゃんとその親	離乳食期のお子さんとその親を対象に、離乳食の進行状況等について、試食を交えながら食事に関する相談を受ける。
おいしいものたべよの日	月2回程度	子育て支援ルーム	親子各10～20組程度	保育園栄養士による、未就園児(1、2・3歳児)の親子を対象とした広場の中での、おやつ・軽食の提供。
すくすく親子広場、お昼会	9、11、3月ほか	子育て支援ルーム	親子各20～30組程度	未就園児の親子を対象として、食生活改善推進員が作った郷土食等(おやき、やししょうま、豚汁)の紹介・試食。 お昼会では、月1回程度開催している育児相談の終了後、それぞれ持参したおにぎり等と一緒に、ふるまった汁物を皆で集まっていたく。
幼稚園・保育園食育指導	6月・11月	白馬幼稚園 白馬保育園		幼稚園・保育園の園児、保護者を対象に食育指導を行う。
郷土食を作ろう	6、10、12月	多目的調理室	各10数名程度	就園中のお子さんをもつ母親を対象に、食生活改善推進員が講師となり、郷土食を紹介し、調理実習を行う。
公民館事業 (食改さんの料理教室)	5～12月(全5回)	多目的調理室	定員20名、 食改地区担当数名	公民館事業のひとつとして住民から希望者を募り、食改会員が講師となり、各回テーマ・対象者(参加者)を絞りながら調理実習を行う。
季節のふれあい弁当	7、9、11月 (3回×2地区)		各回30～50食程度	社会福祉協議会による高齢者世帯の高齢者に対する配食弁当事業。食改会員が調理し、民生委員・ボランティア等が配達、提供している。
アグリスクール (白馬村地場産推進会の事業)	6～11月(全6回)	指定農園	小学生までの子ども と保護者15組	白馬村地場産推進会主催事業。農業体験を通じ、食と農に関心を持っていただけるよう、野菜の定植から収穫まで実習を行う。
白馬塾(公民館事業)	5月・11月・12月	神城体験実習館等	定員20名、	公民館事業のひとつとして住民から希望者を募り、9回の内3回食について学ぶ。(白馬ならではの味噌作り・野沢菜漬け・蕎麦打ち体験)
学校給食への地場産野菜の供給 (地場産推進会)	年間	保育園・小学校・ 給食センター		学校給食の地場産野菜を多く利用できるよう農家への生産要請や、学校からの要請により供給を行う。
白馬クレーピエ養成講座 (商工会主催)	年5回開催	多目的調理室	定員25名	地域資源である「はくばそば」を活用した、「白馬ガレット」のブランド化の推進のための養成講座を行う。
食育ボランティアの募集	通年			食育ボランティアの募集を行いいろいろの事業に参加していただけるようにしていく。